



Vol.13

梅の部屋

in sakura

お家時間

こんにちは。

ここ数日は雨の日が続いていますね。今年は全国的に記録的な速さの梅雨入りだそう。

早く梅雨になったからと言って、早く梅雨が終わるわけではないらしいと聞いて、少し憂鬱な今日この頃です。

また緊急事態宣言が発令されたことにより、お家時間が多くなりそうですが、皆さんはどうお過ごしですか？私は料理に力を入れるようになりました。最近、韓国料理にはまって、一人でサムギョプサルを作ったりしています。辛いものは苦手なのですが、一時期韓国ドラマにはまってまして、その影響で韓国系の辛いものは割と食べれるようになりました。

食べてばかりだと太ってしまうので、料理以外には体力作りも始めました。体力も筋肉も元々ないので、地道に家で筋トレしています。一体いつまで続けられるのか…。

前は2週間ぐらいでやめてしまったので、今回はとりあえず一カ月頑張ります！

皆さんもお家時間を有意義に過ごせるよう、新しいことを初めてみるのは如何でしょうか？



アボカドの種から立派な芽がでました。
うめ

ニューページの紹介



お気づきの方もいるかもしれませんが、今回から「受入れ家庭募集」のページを増やすことになりました。朝倉グリーンツーリズム協議会は、今まで福岡県内で最も多く、教育旅行を受け入れてきました。ですが、年々高齢化等の影響を受けて、子ども達を受け入れてくれるご家庭が減ってきています。

「朝倉に來たい」というお声は頂けるのですが、多くの子ども達の受け入れは、現在お断りしている状況です。

「うちは農家じゃないから…」と言われる方も多いのですが、受け入れをするのは農家でなくても構いません！現在の受入れ家庭さんのほとんどが、非農家の方で宿泊だけの受け入れをされている方もいらっしゃいます。(コロナ禍の今は安全の為、宿泊ではなく体験の受け入れを主にこなっています。)

コロナが収束したその時に、朝倉に來たいと言ってくれる方々をお呼びしたいので、是非興味のある方は、お問い合わせください！

では、今回はここまで。

また次回〜！





受入れ家庭大募集

農村体験・農村民泊の受入れ家庭を募集します！

朝倉グリーンツーリズム協議会では、都会の子ども達や住民の方々に「朝倉での暮らしや人との触れ合い」を通してあさくらの魅力を伝え、地域の活性化に繋がるよう活動をしています。

現在は国内の小学校、中学校、高校の教育旅行や体験の受け入れを積極的に行っています。近年では「日本の生活や文化を学びたい」ということで海外の学生さんや個人でいらっしゃる方も増えており、国際交流の場にもなっています。

そんな活動をしている協議会ですが、現在の受入れ家庭軒数では対応しきれない場合もあり、朝倉に來たいと言ってくれる方々をお断りしているケースも多々あります。

そこで、朝倉グリーンツーリズム協議会では農業体験や農村民泊を受け入れていただける家庭を随時募集しています。

是非、受け入れを通して「あさくら」の魅力を一緒に発信していきませんか？



受け入れに関してよくある質問

Q. 農家じゃないけどいいの？

A. 農家でなくても問題ありません！普段と違う生活を送ることが立派な体験となりますので、家で農業体験ができない場合は、近隣の受入れ家庭との連携等を協議会で調整させて頂きますので、ご相談ください！

Q. 料理はどうすればいいの？

A. 特別な料理ではなく普段食べている料理を子ども達と一緒に作って食べてあげてください。食事も立派な体験活動の一つになります！アレルギーを持つ生徒がいる場合は、事前に事務局より連絡を行い対応します。

Q. ボランティアなの？

A. 受け入れて頂いた場合は、受入れ家庭に謝礼をお支払いします。

【例】中学生3名を受入れた場合（一泊二食体験）
5,250×3人＝15,750円

※食材や寝具等は受入れ家庭でご準備ください。

Q. 一回に何人受け入れて何泊ぐらい受け入れるの？

A. 一軒の受け入れは3〜5人位を予定していますが、事前にご相談させて頂きます。教育旅行などの受け入れで多いのは一泊となっています。

問い合わせ先

農村体験・農村民泊に少しでも興味をお持ちの方は、是非ご連絡ください！

電話・・・0946・24・6758